

小3国語 出題のねらいと対策

1 漢字の読みとり 87.0%

ねらい：正しく漢字を読むことができるかを問う。

分析と対策：漢字の読みは、漢字が使われている文や熟語も確認してから正しい読み方を考えましょう。

2 漢字の書きとり 62.0%

ねらい：正しく漢字を書くことができるかを問う。

分析と対策：まちがえた漢字は必ず復習しておきましょう。正解した漢字でも、部首や書き順などが答えられるかどうか確認しましょう。

3 文を組み立てることば 79.0%

ねらい：主語・述語・修飾語の区別ができるかを問う。

分析と対策：主語・述語の問題では、先に述語を見つけてから、それに対応する主語を考えましょう。また、修飾語をさがすときは、他のことばをくわしくしていることばを見つけます。例えば、「長いえんぴつ」の「えんぴつ」をくわしくしていることばを見つけないときは、どのような「えんぴつ」なのかを考えましょう。

4 なかまのことば 91.7%

ねらい：ことばの意味を理解し、そのなかまを見つけられるかを問う。

分析と対策：多くのことばを、意味も合わせて正しく知っておくと、文章の理解も深まります。わからなかったことばは、辞書を使うなどしてどのような意味なのかを確認しておきましょう。

5 説明文の読みとり 44.4%

ねらい：文章の内容を正しく理解できているかを問う。

分析と対策：ハエトリグサという食中植物についての文章です。食虫植物とはどのようなしくみをもった草なのか、生えている場所などについて説明されています。(1)ではハエトリグサという名前の由来をおさえます。(2)は文章に適切な接続語を入れる問題、(3)～(6)はハエトリグサの機能の理解について問う問題です。(7)は内容一致の問題です。

6 物語文の読みとり 36.3%

ねらい：場面をつかみ、登場人物の心の動きを理解しているかを問う。

分析と対策：裕太が育てた牛の桃丸との別れの時が近づく中、桃丸はトラックの前で足を止めます。そのすがたは、美咲には「裕太とわかれたくない」と言っているようにも見えました。裕太と美咲とで桃丸のおしりをおして、やつのことでトラックに乗せたあと、裕太のお父さんは、桃丸を育てた裕太をほめます。桃丸を乗せたトラックが見えなくなったあと、裕太は「父ちゃんみたいな牛かい名人になる」という決意を「きっぱりとした声」で「むねをは」って言います。その生き生きとした姿が、美咲にはまぶしく見えていたのです。(1)(2)は場面理解を問う問題、(3)～(6)は登場人物それぞれの気持ちの理解を問う問題です。(7)の内容一致では、それぞれの選択肢が本文のどの部分と合っているかいないかを一つずつ判断していきましょう。

全体の平均点は54.2点です。大問別テーマのうしろの数字は、全体の大問別正答率です。
個人成績表を見ながら、不得意テーマに対する今後の学習の方針を見つけましょう。